科目名	スポーツ 2					年度	2025		
英語科目名	Sports 2					学期	後期		
学科・学年	鍼灸科 2年次	必/選	必	時間数	30	単位数	1	種別※	実技
担当教員	木本丈晴	教員の実務経験		有	実務経験の職種		鍼灸師		

# 【科目の目的】

- テーピング法の種類と特徴を理解する
- テーピングに必要な人体の構造と機能、運動器障害の病態を理解する
- 足関節内反捻挫予防のテーピング法を習得する

#### 【科目の概要】

スポーツテーピング、ファンクショナルテーピング、キネシオテーピングの特徴を説明します スホーック こくり、ファンクショナルケーピング、イネンタケーピングの特徴を説明しまり テーピングの対象部位を足部、足関節、膝関節、肩関節、に設定し、①機能解剖 ②病態 ③テーピング法を説明します 対象部位のテーピング方法は、実際にテーピングを行いながら解説します 実技試験は足関節内反捻挫ソフト固定のテーピングで行います 口頭試問は対象部位の機能解剖、病態について行います

### 【到達目標】

- A: テーピング法の種類と特徴を理解し、目的に応じて選択できる B: テーピングテープの種類と特徴を理解し、目的に応じて選択できる C: 足関節内反捻挫ソフト固定のテーピングを実践できる D: ファンクショナルテーピングによる足関節内反捻挫予防のテーピングを実践できる E: 肩関節のキネシオテーピングを実践できる

#### 【授業の注意点】

参考資料、配布プリントをよく理解し、予習・復習を行うこと 実技の時間はテーピングができる服装を準備すること

		評価基準=	ルーブリック			
ルーブリック 評価	レベル 5 優れている	レベル4 よい	レベル 3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル 1 要努力	
到達目標 A	目的に応じてテーピン グ法を選択することが できる	対象部位の機能解剖と 病態を理解している	テーピング法の種類と 特徴を理解している	テーピング法の種類を 理解している	テーピング法の種類を 理解していない	
到達目標 B	目的に応じてテーピン グテープを選択するこ とができる	対象部位の機能解剖と 病態を理解している	テーピングテープの種 類と特徴を理解してい る	テーピングテープの種 類を理解している	テーピングテープの <b>種を理解していない</b>	
到達目標 C	足関節内反捻挫ソフト 固定のテーピングを実 践できる	足関節の機能解剖と足 関節内反捻挫の病態を 理解している	アンカーテープ、ス ターアップの目的を理 解している	アンダーラップの目的 を理解している	テーピング時の注意を 理解している	
到達目標 D	足関節内反捻挫予防の ファンクショナルテー ピングを実践できる	足関節の機能解剖と足 関節内反捻挫の病態を 理解している	スパイラルテープの効 果を理解している	使用するテーピング テープを選択できる	テーピング時の注意を 理解している	
到達目標 E	肩関節のキネシオテー ピングを実践できる	肩関節の機能解剖を理 解している	テープの貼り方を理解 している	使用するテープの特徴 を理解している	使用するテープの特別を理解していない	

#### 【教科書】

なし

### 【参考資料】

解剖学 東洋療法学校協会編、配布プリント

## 【成績の評価法・評価基準】

実技試験(50%)、口頭試問(30%)、出席状況(20%)

### ※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入

科目名 英語表記			スポーツ 2				20	02
		Sports 2					後	1
回 授業テーマ		各授業の目的		授業内容	到達目標=修得するスキル		評価法	
1 テーピング概論	テーピング法ならびに テーピングテープの種 類と特徴を理解する	1 テーピング法		3種類のテーピング法の特徴を理解している			†	
		2	テーピングテープ	テーピングテープの種類と特徴を理解している	Į.	5		
		3	テーピング時の注意		Ì			
2 肉離れのテーピング	ン 肉離れ予防のテーピン グ法を理解する	1	肉離れ	肉離れとは何かを理解している				
		2	2 テーピング 肉離れ予防のテーピング法を理解している			5		
		3	テーピングテープ		†			
3 足関節のテーピン グ1		1					-	
	足関節の機能解剖を理	2 足関節の動き 足関節の動きと作用する筋や靱帯を理解している						
	解する	3						
				C NAME OF ADJE	アンダーラップの効果と巻き方を理解している			-
4 足関節のテーピン グ2 5 足関節のテーピン	ーピン 内反捻挫ソフト固定の テーピング法を理解する	1	足関節内反捻挫ソフト 固定のテーピング法	スターアップの効果と巻き方を理解している		2		
				ラッピングの巻き方と使用テープを理解している		-	۵	
				ホースシューの効果と巻き方を理解している				
		節のテーピン 内反捻挫ハード固定の テーピング法を理解する	1	足関節内反捻挫ハード 固定のテーピング法	ヒールロックの効果と巻き方を理解している			
J	グ3		1		フィギアエイトの効果と巻き方を理解している		2	
					ソフト固定のテーピングを実践できる			_
6	足関節のテーピン	グ法を理解する	1	足関節底背屈制限の テーピング法	背屈制限のテーピング法を理解している		2	
U	グ4						- 4	
					底屈制限のテーピング法を理解している			
7	足関節のテーピン	ファンクショナルテー ピングによる内反捻挫		ファンクショナルテー	スパイラルテープの効果と巻き方を理解している		2	
7 グ5	予防のテーピング法を 理解する	1	ピングによる内反捻挫 予防のテーピング法	テーピングの効果の確認方法を理解している		2		
		2生/肝 プイン			キネシオテープを用いた方法を理解している			
	扁平足のテーピン	ン 扁平足のテーピング法 を理解する		足アーチ	足アーチの構造と保持機構を理解している		2	
8   扁平足のケービン			2	扁平足	平足とは何かを理解している			
			3	テーピング	扁平足のテーピング法を理解している			_
	膝関節のテーピン	膝関節の機能解剖を理解する	1	膝関節の構造	膝関節の構造を理解している		1	
9	が1		2	膝関節の動き	膝関節の動きと作用する筋や靱帯を理解している		5	
		3	膝関節の靭帯損傷	膝関節靱帯損傷の受傷機転を理解している			_	
10 膝関節のテーピング2		1	前十字靭帯	前十字靭帯損傷のテーピング法を理解している				
		2	後十字靭帯	後十字靭帯損傷のテーピング法を理解している		2		
		3	側副靱帯	側副靱帯損傷のテーピング法を理解している				
11 キネシオテーピン グ1	1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1	肩関節に作用する筋	肩関節の動きと作用する筋を理解している				
	シオテーピン 上肢のキネシオテーピ ング法を理解する	2	肘関節に作用する筋	肘関節の動きと作用する筋を理解している		2		
		3	テーピング法	上肢のキネシオテーピング法を理解している				
		1	膝関節に作用する筋	膝関節の動きと作用する筋を理解している				
12	キネシオテーピン グ2	シオテーピン 下肢のキネシオテーピ ング法を理解する	2 足関節に作用する筋 足関節の動きと作用する筋を理解している				2	
		3	テーピング法	下肢のキネシオテーピング法を理解している				
13 足関節のテーピング6	帝のテーピン 内反捻挫ソフト固定の - デーピング法を確認する	1	テープの扱い方	テーピングテープの扱い方を理解している				
		2	2 テーピング1 ソフト固定のテーピングの手順を理解して			2		
		3	テーピング2	各テーピングの目的を理解している				
	内丘玲坳ソフト田中の	*性ソフト固定の 1 テープの扱い方 テーピングテープを正しく扱っている						
14	実技試験	テーピング法を実践す	2	テーピング法1	正しい手順でテーピングできる		3	
	<u>්</u>	3	テーピング法2	各テーピングの目的を説明できる		1		
		1	関節の構成	関節の構成を説明できる			-	
15 口頭試問	口頭試問	関節の機能解剖を説明する	2	関節の動き	関節の動きと筋の作用や靱帯を説明できる		4	
	7 '2	3	関節のテスト法	関節のテスト法を説明できる		†		

自己評価:S:とてもよくできた、A:よくできた、B:できた、C:少しできなかった、D:まったくできなかった